

## 道路改良工事に係る見直しに関する論点メモ（都）

### 1 道路改良工事都側調査結果（平成30年度、令和元年度2か年平均）

決算額	10,405,748 千円①
総工事面積	397,626 m <sup>2</sup> ②
決算単価（①÷②）	26,200 円

### 2 区側決算額と財調算定額との検証

道路改良における令和元年度当初算定額	13,124,573 千円③
※平成26年度、平成27年度の2か年の国土交通省公共工事設計労務単価の上昇率を反映していない。	
2か年平均区側決算額	10,405,748 千円④
差額（③－④）	2,718,825 千円
充足率（③÷④×100）	126%

### 3 単価及び実施率の検証

#### （1）2か年平均決算単価により全区道を道路改良した場合に要する経費

2か年平均決算単価×令和元年度当初算定道路面積  
 $26,200 \text{ 円} \times 70,703,715 \text{ m}^2 = 1,852,437,333 \text{ 千円}$

#### （2）種別補正を加味した単価

上記（1）÷種別補正後の測定単位  
 $1,852,437,333 \text{ 千円} \div 99,438,963 \text{ m}^2 \div 18,600 \text{ 円}$   
※物騰率を加味した令和3年度単価 **18,500 円**

#### （3）実施率

2か年平均総工事面積÷令和元年度当初算定道路面積  
 $397,626 \text{ m}^2 \div 70,703,715 \text{ m}^2 \div 1/180$

### 4 充足率の検証

単価（18,600 円）、実施率（1/180）見直し後令和元年度当初算定額	10,240,843 千円⑤
2か年平均区側決算額	10,405,748 千円⑥
差額（⑤－⑥）	△164,905 千円
充足率（⑤÷⑥×100）	98%